

2026年度 入学試験問題 C日程

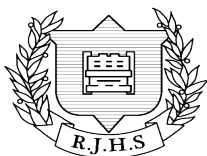
国語

2026年1月19日（月）実施

【注意事項】

1. 解答は必ず解答用紙の指定された枠内に楷書で、濃く、はっきり記入すること。
2. 問題は1ページから16ページまでです。解答用紙は表と裏の両面あります。
3. 試験開始の合図があるまで、問題を開かないこと。合図があったら、必ず問題用紙と解答用紙に受験番号と名前を忘れないで記入すること。
4. 問題用紙を破ったり切り取ったりしないこと。
5. 解答を書き直す場合は、前のものをしっかり消すこと。
6. とくに指示がない場合、句読点、記号などはすべて一字と数えます。
7. 問題作成上、文章の表現をかえたり、省略したりしているところがあります。

受 験 番 号	名 前



履正社中学校

一 次の文章を読んで、後の問いにそれぞれ答えなさい。

「恭ちゃん、寿司でも食おうか。」

角筈つのはずのバス停に降り立つと、父はパナマの庇ひさしを上げて夕空を仰あおぎながらそう言った。

「ねえ、おとうさん、立教※ながしまの長嶋は来年ジャイアンツに入るんだって、ほんと？」

「さあね、そんなこと、わからないよ。」

手を引かれて信号を渡りながら、恭一は父との会話を探していた。父のもう片方の手に提さげられたボストンバッグが爆弾のように思えてならなかった。通りを渡りきると、父は困惑こんわくしきった表情であたりを見回し、メガネをはずして汗を拭ぬぐった。何かに躊躇ちゅうちよしているふうだった。中野からのバスの中で、ずっと考え続けていたせりふを、恭一は口にした。

「あのね、おとうさん。ぼく、新しいおかあさんがきてもいいよ。あのおねえさん、きれいじゃないか。おかあさんよりも、若くてきれいだよ——ねえ、そうしてよ。」

それは①せりふだった。父が何度か家に連れてきた女を、きれいだなと思ったことはなかった。狸たぬきのような目をした、唇くちびるの歪ゆがんだ女だった。恭一と目が合うと、女はきまってチエツと舌打ちをし、顔をそむけた。おぞましいせりふを口にしたとたん、恭一は目をつむって、死んだ母に詫わびた。

「そうかい。でも、あっちはおまえのことがあんまり好きじゃないらしい。」

「どうしてさ。ぼく、なにもしてないよ。」

「いや、子供が好きじゃないんだ。」

父は言いながら、東口の石造りの駅舎を振り返った。

「寿司でも、食おうか。おなかへったろう。」

「へってないよ。」

寿司を食うことが、最後の儀式ぎしきのような気がしてならなかった。食べたらずれでおしまいなのだと思った。

「ねえ、おとうさん。②あのおねえさん、どこかで待ってるの？」

父の目はメガネの奥で、一瞬いつしゆんぎよつとみひらかれたが、じきに哀しい色かなに変わった。

「どうして？」

「ううん、べつに。そんな気がしただけ。」

父の麻あさの背広かたの肩には、汗がしみていた。

バス停の前の寿司屋※に入ると、なんでも好きなものを食えと父は言った。止まり木に座すわって寿司を注文する作法を、恭一は知らなかった。黙だまりこくつていっていると、父は子供の好きそうなものを勝手に注文した。日ごろの様子とはちがうやさしさだった。泣いてすげれば、父の決心は揺ゆらぐかも知れないと思った。だが、少年※きようじにも矜持※きようじはあった。心とはうらはらに、頬ほおのとろけるような寿司の旨うまさが悲しかった。

「恭ちゃん、③おまえ勉強だけはちゃんとしなけりやだめだぞ。」

と、ビールを飲みながら父は、とうとう言い置くようなことを口にした。

「おとうさんは勉強ができなかったからな。小僧※こぞうに出されたし、兵隊にもとられたし、したくてもできなかった。だから今でもみんなにばかにされる。」

「おとうさんはばかじゃないよ。」

本当は、子供を捨てるほどばかじゃないよね、と言おうとした。意味を汲みとってくれたかどうかはわからない。

「ばかき。ばかだから会社もつぶしちゃう。おとうさんは、ほんとに商売なんてしたくなかったんだよ。気が小さいから、サラリーマンに向いてるんだ。」

「だったら、サラリーマンになればいいじゃないか。」

「サラリーマンは、大学を出なけりやなれないんだよ。日曜は休みで、土曜は半ドン[※]だ。おまけに銭金^{ぜにかね}の苦勞をしなくていい。」

ラジオが **A** 演歌を唄^{うた}っていた。父は寿司を食わずに、ビールばかりを飲んだ。そして、いかにも思
い切ったように、④ こわいことを言った。

「恭ちゃん、おとうさんはちよつと用事があるから、淀橋^{よどばし}のおじさんの家に行つてなさい。角筈からバスに乗つて、二つ目。わかるよな。」

そこは新宿からほど近い、父の従兄弟^{いとこ}の家だった。

「ヤツちゃんもクミちゃんも夏休みだから、おとうさんが迎え^{むか}に行くまで遊んでいればいい。」

恭一は愕然^{がくぜん}として嚙^かむことを忘れていた寿司を、やつとの思いで呑み^の下した。

「きよう、迎えにきてくれるの？」

父は明らかに答えるのを躊躇^{ためら}った。

「さあ……仕事のつごうだな。迎えに行けなかったら泊^とまればいいじゃないか。」

「いいよ。ぼく、うちに帰ってる。うちで待ってるから、おとうさん、帰ってきてよ。」
おねがいします、と言いたかったが、声にはならなかった。

「だめだめ、おじさんの家に行っていないさい。おとうさん、電話しておくから。」

それから父は、法外な額のこづか小遣いを都とバスの回数券とともに恭一の手に握にぎらせた。父とは、角筈のバス停で別れた。

「なら、ここで待ってるよ。ずっと待ってるから、ここにもと戻ってきて。」

「わからんやつだな。きょうは帰れるかどうかもわからないって、言ってるじゃないか。」

「でも、待ってるよ。最終のバスまで待ってるから、だから、なるだけ帰ってきて。」

たぶん意思は通じた。父は宵よいの路上に屈かがみこんで、恭一の肩を抱だいた。

「やっぱりサラリーマンがいいな。恭ちゃんもしっかり勉強して、大きな会社に就職しなけりやだめだよ。」

サラリーマンになれば、子供を捨てなくてもすむのか、と恭一は叫さけびたかった。父は行ってしまった。

戻るはずのない父を、恭一は角筈のバス停で待ち続けた。街灯の白いあかりが、

B

※ろうせき 赤や青のネオンを吸い

こむほどの、湿しめった夜だった。はじめは行き交かう車を眺ながめ、そのうち半ズボンのポケットに蟬石が入っているの

※ほどう

に気付いて、舗道にゼロ戦の絵を描かいた。バス停のまわりにゼロ戦と戦艦大和の壮そう大な戦隊が出現しても、父は

帰ってこなかった。食堂の店員に叱しかられた。店先にいたずら書きをしてしまったことを素直にあやまると、案外

C

※くちびる

こんなところで何をしているのだと訊きかれた。おとうさんを待っている、と言った。言いながら、言葉の苦さに唇を噛かんだ。父が戻るはずのないことはわかっていた。だが、もしそうなる自分とはみなしごになって

しまうのだから、待っているほかはないのだと思った。夜が更けて店が閉まると、店員は裏声でロカビリーを唄いながら、恭一の汚^{よご}した舗道をデッキブラシで洗い始めた。シャッターを下ろしかけて **D** 恭一を見、いちど店に入ってから冷えたラムネを持ってきてくれた。何台ものバスが過ぎた。乗客は次第^{しだい}に減っていった。一台をやりすごすたびに、恭一の心も **E** なっていった。からっぽのバスが来ると、胸もからっぽになった。荻窪^{おぎくぼ}行の最終が来た。わずかな乗客は、みな降りてしまった。

「最終でえす——ぼく、最終よ。いいの？」

折り畳^{たた}みのドアを引きかけながら、車掌^{しやしょう}が身を乗り出して訊^{たず}ねた。バスに乗る前に、**⑤** 恭一はもういちど角筈^{かどはし}の街頭を振り返った。店々の灯^ひもあらかた消えた舗道には、野良猫^{のらねこ}が群れていた。

淀橋の親類の家は風呂桶^{ふろおけ}の職人^{しやくじん}だった。バス停には伯母^{おば}が迎えにきていた。父の電話があってから、二時間もそこに待っていたのだと伯母は言った。

「ごめんなさい、おばさん。」

「恭ちゃんがあやまることじゃないよ。」

伯母はそれきり黙りこくってしまった。自分の身に何が起こったのか、恭一はほとんど正確に知っていた。ただ、知っていることを悟^{さと}られまいと、無知な子供^{こども}を装^{よそお}った。

「**⑥** おばさん、立教の長嶋は、来年ジャイアンツに入るんだって。ほんとかな。」

「さあ……おばちゃん、わかんないよ。うちでおじちゃんに聞いてみな。」

伯母の手は母の温^{ぬく}もりを思い出させた。

なるこざか
成子坂を下って行くと、仕事場の前に縁台を出して、伯父がビールを飲んでいた。またいとこにあたる保夫と久美子が、膝をかかえて線香花火をのぞいていた。

「あ、恭ちゃんがきた。」

寝まき
寝巻姿の久美子が下駄を鳴らして走ってきた。

「恭ちゃん、これからうちの子になるんだって。」

「ばか言うんじゃない。」

と伯母が強い声で叱った。

「だって、おとうさんが言ってたよ。恭ちゃんはおばちゃんが死んじゃって、おじちゃんがどこかへ行っちゃったから、恭ちゃんはクミコのおにいちちゃんになるんだって。」

小さな久美子に腰を抱きしめられたとき、恭一は腕を脛に当てて、⑦初めて泣いた。

（浅田次郎『角筈にて』より）

※パナマ……パナマ草の葉を細く裂いた紐を編んで作った夏用の日除け帽。

※長嶋……プロ野球を代表する読売ジャイアンツの往年の名選手「長嶋茂雄」のこと。プロ入り前は立教大学

野球部のスター選手だった。

※寿司屋……この話の設定当時は、寿司屋は子供がめったに入ることのない高級料理店であった。

※矜持……自身の信念にもとづく誇り。

※小僧……商店などで配達などの下働きをする少年。

※半ドン……土曜の午後、半日が休みであること。

※蠟石……蠟のような光沢・質感を持った石。チョークのように石盤に字や絵を書くことができる子供たちの文具でもあった。

※ゼロ戦……太平洋戦争時の日本軍の戦闘機。

※またいとこ……両親の従兄弟の子供のこと。

問一

A

E

にあてはまる言葉としてもつとも適当なものを次のア～クの中から選び、それぞれ記号で答えなさい。ただし、各記号は一度しか使えません。

ア けたたましく

イ ぼんやりと

ウ うつろに

エ やさしげに

オ ものがなし

カ いさましく

キ うんざりと

ク なやましげに

問二

——線①「せりふ」とありますが、あえて傍点（ぼうてん）をふって強調した理由を、「言葉だったから。」に続く形で二種類答えなさい。

問三

——線②「あのおねえさん、どこかで待ってるの？」とありますが、これは父のどのようなしぐさを見てこう思ったのですか。「寿司屋のシーン（★部）」より前の本文からもつとも適当な一文をさがし、その最初の五字をぬき出して答えなさい。

問四

——線③「おまえ勉強くだめだぞ」とありますが、これは父が恭一にどのようなことを伝えようとしたと考えられますか。「寿司屋のシーン（★部）」と、その後の本文での父の発言をふまえて、「伝えようとしている。」に続く形の五十字～六十字で答えなさい。

問五 — 線④「こわいことを言った」について、次の問いにそれぞれ答えなさい。

- (1) 恭一にとって「こわいこと」とは、具体的に誰が何をすることをさしますか。「こわいこと」に続く形で簡潔に答えなさい。

- (2) 恭一には、父が「こわいこと」を伝えてくる予感がすでにありました。それを暗示する描写を、「寿司屋のシーン（★部）」より前の本文から一文で二種類さがし、その最初の五字をそれぞれぬき出して答えなさい。

問六 — 線⑤「恭一はもう振り返った」とありますが、その理由を簡潔に答えなさい。

問七 — 線⑥「おばさん、立教くほんとかな」とありますが、この時の恭一の意図としてもっとも適当なもの^{もの}を次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 今直面することの深刻さ以上に、長嶋のプロ入り^{とうひ}の動向の方が気になり素直に質問した。

イ 今直面することの深刻さを理解しているので、現実逃避^{とうひ}したいと思い無関係の質問をした。

ウ 今直面することの深刻さを理解できていないことを知らせるため、唐突^{とうとつ}な質問をした。

エ 今直面することの深刻さを理解していることをばれないため、あえて無邪気^{むじゃき}な質問をした。

問八 — 線⑦「初めて泣いた」とありますが、恭一がここまで涙^おすることを押しとどめていた源^{みなもと}とは何ですか。本文中からもっとも適当な漢字二字の熟語をぬき出して答えなさい。

問九 本文中には、恭一のある行為^{こうい}によって時間が経ったことをあらわす描写があります。それを「寿司屋のシーン（★部）」より後の本文から一文でさがし、最初の五字をぬき出して答えなさい。

二 JさんからDさんにあてた次の手紙を読んで、後のDさんのアドバイスと資料も参考にしながら、後の問いにそれぞれ答えなさい。

緑の木々が目にまぶしくなりました。お元気ですか。私は毎日仕事に励んでいます。

こちらで一人暮らしを始めてもう、1カ月がたちました。起床は、食事は、掃除は、洗濯は……、不安だらけでしたが、なんとかやっています。心配していた食事ですが、自宅から徒歩5分のところに夜10時まで営業しているスーパーマーケットがあるので、そこでお惣菜を買ったりしています。でも、出来合いのものばかり食べていると、栄養が偏ったりして体によくないので時間があれば自炊するように、心がけています。難点は、自炊すると食べきれず余ってしまうことです。教えていただいたように、残ったものは冷凍して後で電子レンジで解凍して食べています。ご飯も一度にたくさん炊いて、一 **A** ずつわけてラップにつつんで冷凍しています。そうしておく、電子レンジで解凍するだけで **B** のご飯がすぐに食べられるので便利です。

新しく買って持ってきた冷蔵庫、電子レンジをフル活用していますよ。冷凍スペースが広い冷蔵庫を買ってよかったです。全体の約4割も冷凍スペースなんです。電子レンジも、温め機能しかないシンプルなものを買ったけれど、それでよかったです。オーブン機能も兼ねているオーブンレンジはとても魅力的でしたが、今は料理に時間を費やす暇がなく、買っても **C** になっただろうなと思います。予算の関係で断念しましたが、結果才ライです。

購入の時はアドバイスどうもありがとうございました。経験談、大変役に立ちました。部屋がワンルームでせまいので制約がありました。が、冷蔵庫も洗濯機も比較的スリムなものを購入したので配置は大丈夫でした。

今まで洗濯はしたことがなかったけど、洗濯機に汚れ物と洗剤を入れてボタンを押すだけで自動で仕上げてくれるので、全自動洗濯機は楽ですね。干すのは自分でしていますが、一人分です。そんな手間はかかりません。でも、たたむのが面倒です。それで、取り入れたものをほったらかしにしているところからまた着るということをしています。母がご覧になったら怒りそうです。

まだ仕事に慣れなくて、毎日緊張しっぱなしですが、学生時代とは違う充実感があります。多種多様の人がいて、勉強になります。夏休みには帰省するつもりです。Dさんも帰りますか？お会いできたらうれしいです。仕事のこともか、いろいろ聞きたいことがあります。

では、お体に気をつけてお過ごしください。

【一人暮らしを始めるJさんに、Dさんがくれたアドバイス】

- ・冷蔵庫だが、自炊するのなら、冷蔵室は80ℓ以上あったほうがいい。冷凍スペースは広いのを買った方が、後悔しない。冷凍食品は買っておくと便利だし、作って食べきれないものも冷凍して保存できる。
- ・電子レンジは絶対に買った方がいい。時短になる。
- ・部屋はまめに掃除した方が楽にきれいになるので、部屋の片隅においてさっさと使えるようなコンパクトな掃除機がいい。コードレスはどこでも使えるので便利。
- ・洗濯機は縦型、ドラム式、二層式とある。ドラム式は価格は高いが、節水でき、乾燥機能もついていて便利だ。節電もできる。でも、縦型より大きい。二層式は脱水が別になっていて洗い終わったら洗濯物を手動で入れ直す手間がある。洗濯機も冷蔵庫も大きすぎると設置スペースに収まらないので、大きさをよく考えること。洗濯機の容量は6kgあれば数日分まとめて洗える。

◎購入を検討した冷蔵庫の一覧

	容量ℓ		幅×高さ×奥行きcm	特徴	価格
①	152	冷蔵94 冷凍58	49.5×120.3×59.8	右開き、左開き付け替可	57,500
②	124	冷蔵96 冷凍28	47.3×116.9×48.7	開閉時の奥行きが1 m未満	26,800
③	149	冷蔵89 冷凍60	44.0×139.0×59.0	冷凍庫内に三段引き出し	37,000
④	170	冷蔵127 冷凍43	47.9×136.9×58.2	冷蔵室に低温室あり	55,000
⑤	168	冷蔵122 冷凍46	54.9×121.5×58.0	冷凍室は三段	19,000

◎購入を検討した洗濯機の一覧

	容量	タイプ	幅×高さ×奥行きmm	価格
⑥	6kg	縦型	480×890×500	46,800
⑦	7kg	ドラム式	640×1039×600	124,900
⑧	6.5kg	二層式	760×918×435	32,800

◎購入を検討した掃除機一覧

		重量	幅×高さ×奥行きcm	集塵方式（ゴミの集め方）	価格
⑨	キャニスター型	3.1kg	19.5×32.8×25.2（本体）+ホース	紙パック	10,000
⑩	スティック型	1.7kg	23.5×97.7×17.1	サイクロン	4,480
⑪	スティック型	1.36kg	23.6×105.0×16.7	紙パック	6,800

キャニスター型……本体とヘッドがホースでつながっている。コード式。

スティック型……軽量、コードレス、スリムな形状。

サイクロン……ダストボックスにゴミを集める。お手入れ箇所が多い。経済的。

紙パック……紙パックの中にゴミを集めてたまと交換。紙パックの購入が必要。お手入れ楽。

◎購入を検討した電子レンジ一覧

	容量	幅×高さ×奥行きcm	特徴	価格
⑫	16ℓ	46.1×29.5×33.8	オープンレンジ	28,000
⑬	22ℓ	48.0×29.8×40.5	単機能	12,800
⑭	17ℓ	45.6×28.0×37.2	単機能	9,580

問一 **A** には茶碗ちやわんに盛ったご飯を数える単位が入ります。あてはまる言葉をひらがな二字で答えなさい。

問二 **B** にあてはまる四字の擬態語ぎたいごを考えて入れなさい。

問三 **C** にあてはまるもつとも適当な言葉を次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア くさつても鯛たい イ 宝のもちぐされ ウ 枯かれ木に花 エ 後の祭り

問四 JさんはDさんのアドバイスを受けて冷蔵庫、洗濯機、掃除機、電子レンジを購入しました。他にもいろいろと購入する物があつたので、この四つの家電を総額十万円以内におさえました。Jさんは検討けんとうしていた①～⑭の家電のうち、どれを購入しましたか。もつとも適当なものを11ページの資料の①～⑭の中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

問五 Jさんはどういう立場にいる人だと考えられますか。もつとも適当なものを次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 東京の大学に合格して、地元から出て一人暮らしをするようになった大学生。

イ 大阪で家族とともに暮らしていたが、転勤で单身、東京に行くことになった会社員。

ウ 結婚けっこんして先に新居で住むことになった新郎しんろう。

エ 地元の大学を卒業して東京で働くことになった新入社員。

問六 JさんにとってDさんはどういう関係の人だと思いますか。あなたの考えを述べなさい。

問七 ———線「起床は、食事は、掃除は、洗濯は……」とありますが、「……」に省略されている言葉を十字～十五字で考えて答えなさい。

問八 手紙文の中で、敬語の使い方がおかしいところがあります。その部分をぬき出し、正しい言葉遣いに直して答えなさい。

問九 新生活を始めるにあたって、家電品、調理器具、食器、日用品以外で、これがなかったら誰も^{だれ}が困るであろう必需品を一つあげなさい。照明器具は備え付けられており、消耗品^{しょうもうひん}は除きます。

問十 次は「ひとりの食事の時どんな気分を感じることが多いか」、食事の気分を言葉で選んでもらったデータです。資料中のA～Fにあてはまる言葉を次のア～カの中から選び、記号でそれぞれ答えなさい。

- ア せかせか
イ ほっこり
ウ しよんぼり
エ わくわく
オ のびのび
カ どきどき

快の 気分	ひとりの食事 %		
	1 位	A	35.2
	2 位	のほほん	21.9
	3 位	さばさば	16.9

家族との食事 %		
1 位	B	36.0
2 位	ほのぼの	34.9
3 位	のほほん	19.5

友だちとの食事 %		
1 位	C	34.2
2 位	うきうき	29.7
3 位	るんるん	26.1

不快の 気分	ひとりの食事 %		
	1 位	D	16.1
	2 位	せかせか	13.3
	3 位	もやもや	8.3

家族との食事 %		
1 位	E	9.4
2 位	いらいら	9.0
3 位	むかつ	7.5

友だちとの食事 %		
1 位	F	10.4
2 位	そわそわ	8.5
3 位	せかせか	5.8

2025年3月
20～69歳の男女1500人対象
博報堂生活総合研究所

次の資料からわかる、①「ひとりで食べることが多い料理」と、②「ひとと食べることが多い料理」の違いは何だと思えますか。それぞれの特徴を答えなさい。「①は」。しかし、②は」。という形の二文で答えなさい。

①ひとりで食べることが多い料理 %

1位	おにぎり	54.0
2位	菓子パン・調理パン	49.6
3位	ラーメン	45.7
4位	うどん・そば	45.5
5位	サンドイッチ	42.3

②ひとと食べることが多い料理 %

1位	寿司	57.9
2位	焼肉	57.2
3位	すき焼	48.9
4位	しゃぶしゃぶ	46.6
5位	鍋もの	45.2

2025年3月

20～69歳の男女1500人対象

博報堂生活総合研究所

三 次の問いにそれぞれ答えなさい。

問一 次の①～⑤について、後の例を参考にして、(1)・(2)の問いにそれぞれ答えなさい。

① ① 可能・ 1 可欠・ 1 思議 ……それがなければなりたたないこと

② 御馳ごち 2 馬灯・持久 2 ……過去の出来事が次々とよみがえること

③ 季 3 感・御お 3 介かい・無 3 操 ……場当たりので一貫いっかんした態度を取らないこと

④ 審美 4 千里 4 着 4 点 ……将来のこと、隠かくれているものなどを見通す能力

⑤ 5 元氣・航 5 券・陸海 5 ……外面だけ元氣があるようにふるまうこと

(1) ①～⑤について、三つの には同じ漢字が入り、それぞれ三字熟語が完成します。その漢字一字をそれぞれ答えなさい。

(2) ①～⑤について、下の意味を持つ三字熟語を上の中から一つ選び、それをすべてひらがなで答えなさい。

例 大事・ 人前・ 安心……技芸や学問が一定の水準に達していること

答え (1) 一 (2) いちにんまえ

問二 次の①～⑩の――線のカタカナは漢字に、漢字はひらがなに、それぞれなおしなさい。

- | | | | |
|---|--|---|---------------------------|
| ① | スポーツにトツカした学校。 | ② | 目にウツる景色。 |
| ③ | 犯罪をボウシする。 | ④ | 犬がフクジュウのポーズをとる。 |
| ⑤ | ミチの世界を ^{さぐ} る。 | ⑥ | 旅館で会席料理を食べる。 |
| ⑦ | 多くの ^し 試練に耐 ^た える。 | ⑧ | 絵馬に願 ^{ねが} い事を書く。 |
| ⑨ | 弱音を吐 ^は かずに努力する。 | ⑩ | 精を出して働く。 |

問題は以上で終了^{しゆうりよう}です。

国語

2026年度 入学試験 C日程 解答用紙おもて

履正社中学校

名前

受験番号

※
記入しない

一													
問七	問六		問五		問四					問三	問二		問一
			(2)	(1)							.	.	A
			.										
問八				50								B	
問九												C	
			.										
												D	
													E

伝えようとしている。

こと。

言葉だったから。

言葉だったから。

二	
問四	問一
冷蔵庫	
洗濯機	問二
掃除機	
電子レンジ	問三
問五	

つらに続きます

二								
問十一		問十	問九	問八	問七	問六		
		A						
		B						
		C						
			↓ 					
		D						
		E						
		F						
				10				

三				
問二		問一		
⑥	①	⑤ (1)	③ (1)	① (1)
		(2)	(2)	(2)
⑦	②			
⑧	③			
			④ (1)	② (1)
			(2)	(2)
⑨	④			
⑩	⑤			

名前

受験番号

※
記入しない

問一
A
オ
B
イ
C
エ
D
キ
E
ウ

問二	
・例 前もって用意しておいた	・例 自分の本当の思いとはうらはらの

言葉だったから。
言葉だったから。

問四				
な	学	と	う	例大
る	に	に	な	学
こ	行	な	み	に
と	っ	る	じ	行
が	て	の	め	か
大	サ	で	な	な
切	ラ	、	人	い
だ	リ	勉	生	と
と	ー	強	を	自
	マ	し	送	分
	ン	て	る	の
	に	大	こ	よ

伝えようとしている。

問七	問六	問五	
エ	ないかと思ったから。	(2)・	(1)例
		父	父が、新しい女と暮らすために、自分を捨てる
		の	
		も	
		う	
問八 矜持	もしかすると父が戻っているのでは	片	
問九		・	
バ		寿	
ス		司	
停		を	
の	ないかと思ったから。	食	
ま		う	

こと。

二	
問四	問一
冷蔵庫	ぱぜ
③	いん
洗濯機	問二
⑥	ほあ
掃除機	かつ
⑩	ほあ
電子レンジ	かつ
⑭	問三
問五	イ
エ	

つらに続きます

二									
問六				問七	問八	問九	問十	問十一	
例 D さんは、J さんの同郷で、一人暮らしをしたことがあり、D さんにとって頼れる先輩である。	か	例 き ち ん と で き る だ ろ う	ご覧になったら ↓ 見たら	ふとん	A オ B イ C エ D ウ E ア F カ			例 ①は、食べるのに時間がかからない料理で、値段も安い。しかし、②は（寿司を除き食卓で作りながら食べる料理で、①と比べて食べるのに時間がかかり、値段も高い。	

三				
問二		問一		
⑥	①	⑤ (1)	③ (1)	① (1)
かいせき	特化	空	節	不
⑦	②	(2)	(2)	(2)
しれん	映	からげんき	むせっそう	ふかけつ
⑧	③		④ (1)	② (1)
えま	防止		眼	走
⑨	④		(2)	(2)
よわね	服従	せんりがん	そうまとう	
⑩	⑤			
せい	未知			